

LIGREP

使用説明書

更新履歷

[illegible]

目次

1	概要	3
2	ソフトの概要	3
3	インストール	3
4	アンインストール	3
5	ウィンドウ	4
6	メニュー	6
6.1	ファイル	6
6.2	編集	6
6.3	検索	6
6.4	表示	6
6.5	ヘルプ	7
7	設定について	7
7.1	外部タブ	7
7.2	表示タブ	8
7.3	色設定タブ	8
7.4	編集タブ	8
8	検索機能	8
9	検索リストウィンドウ	9
10	タグリストウィンドウ	11
11	テキスト表示ウィンドウ	11
12	正規表現について	12
13	著作権	12
14	使用条件	13
15	動作環境	13
16	使用ライブラリ	13
16.1	Footy2 テキストエディタコントロール	13
17	連絡先	13

1 概要

本資料は、GREP ソフト「LIGREP」の使用説明書です。

2 ソフトの概要

下記の機能があります

- ・ ディレクトリを指定して、複数ファイルのテキスト検索を行うことができます
- ・ 正規表現によるテキスト検索ができます (ECMA Script 準拠)
- ・ 検索履歴をリストで表示することで、GREP ソフトの多重窓を防ぎます
- ・ 検索結果のファイルの閲覧ができます

3 インストール

任意のディレクトリに、下記の二つのファイルを置いてください

- (1) LIGREP.exe LIGREP 実行ファイル
- (2) Footy2.dll テキスト表示に使用している Footy2 ライブラリの DLL

4 アンインストール

下記のファイルとレジストリを削除してください

- ・インストールディレクトリ

LIGREP.exe

Footy2.dll

- ・common.cfg、Search.cfg ファイル

＜Vista より前の OS＞

インストールディレクトリ内

＜Vista 以降の OS＞

“C:¥ProgramData¥HaL Engineering¥LIGREP¥”ディレクトリ以下

- ・下記のレジストリの削除

HKEY_CURRENT_USER¥Software¥HaL Engineering¥LIGREP

※注意 レジストリの削除について

レジストリの変更は、PC に大きな損害を与える可能性があるため、
注意して行ってください。

操作が不安な場合は、PC のバックアップを行ってください。

＜レジストリの変更方法＞

- ・スタートメニューの「プログラムとファイルの検索」から「regedit」を検索する

- ・regedit.exe を開く

「メニュー ＞ 編集 ＞ 検索」から、検索対象にキーを指定して、「HaL Engineering」又は、「LIGREP」を検索する。

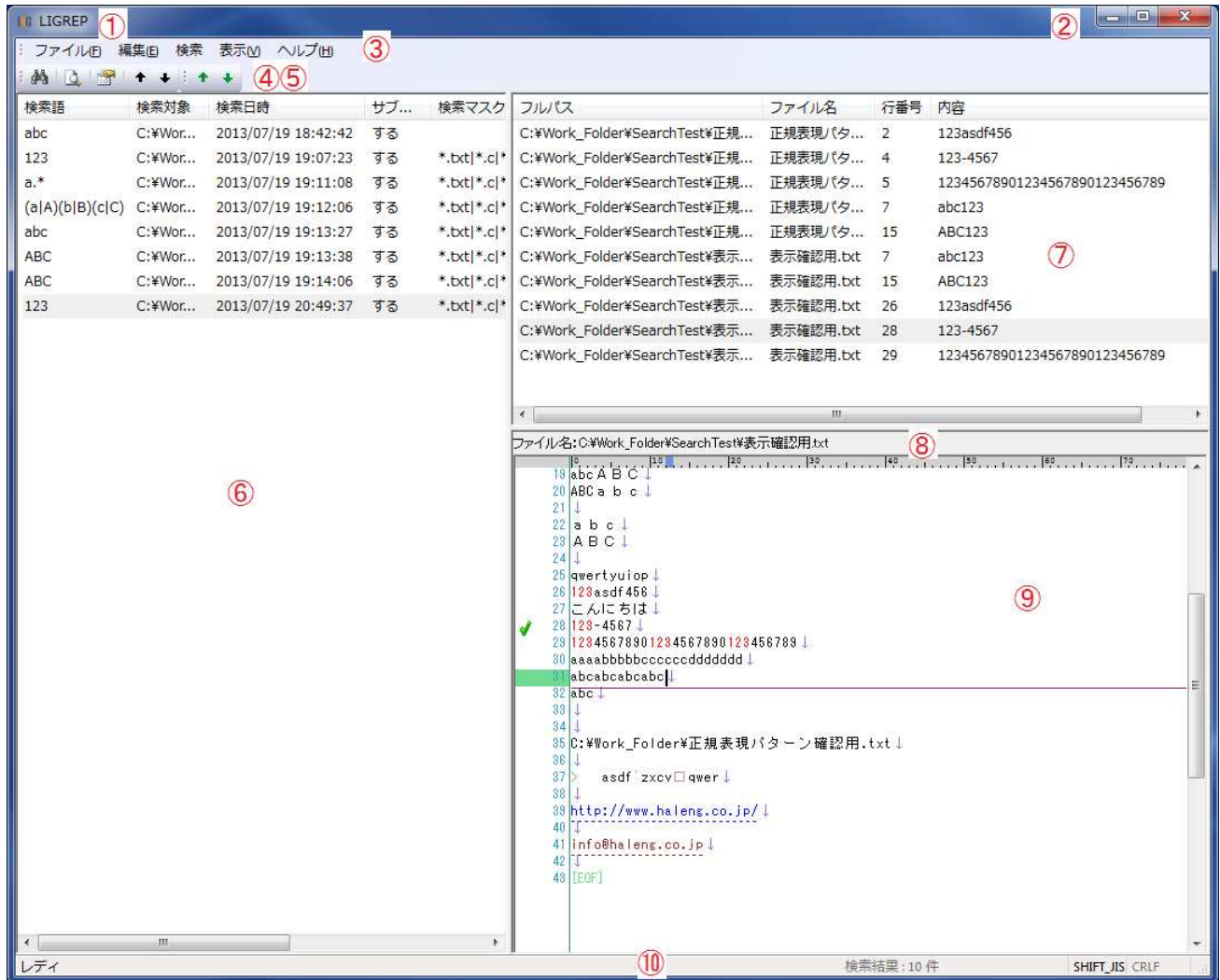
- ・HaL Engineering ディレクトリを右クリックして削除を選択する

- ・「このキーとそのサブキーをすべて完全に削除しますか？」というダイアログが出てくるので、「はい」を選択する

5 ウィンドウ

ウィンドウの表示内容を説明します

・メインウィンドウ



(1) タイトルバー

アプリケーション名が表示されます

(2) システムメニュー

ウィンドウの最大化、最小化、閉じるボタン

(3) メニューバー

以下のメニューを表示します

各メニューについては、別項で説明します

- ・ファイル
- ・編集

- ・検索
- ・表示
- ・ヘルプ

(4) 検索ツールバー



検索に関連する機能のツールバーです
左から順に、以下のボタンを表示します

- ・検索ダイアログ表示ボタン
- ・ファイル閲覧ボタン
- ・設定ダイアログ表示ボタン
- ・上のタグを表示ボタン
- ・下のタグを表示ボタン

(5) 検索リストツールバー



検索リストの為のツールバーです
左から順に、以下のボタンを表示します

- ・上の検索リストを表示ボタン
- ・下の検索リストを表示ボタン

(6) 検索リストウィンドウ

検索履歴を表示します
機能の詳細については、別項で説明します

(7) タグリストウィンドウ

検索条件と一致したファイルと位置のリストを表示します
機能の詳細については、別項で説明します

(8) ファイル名表示ラベル

テキスト表示ウィンドウで表示されているファイルのフルパスが表示されています

(9) テキスト表示ウィンドウ

タグリストウィンドウで選択されているファイルを表示します
初期状態では書き込み禁止ですが、
設定を変えることで簡易的にファイルを編集することができます

(10) ステータスバー

左から、以下の領域に分かれています

- ・ステータス
- ・検索件数
- ・開かれているファイルの文字コード
- ・開かれているファイルの改行コード

6 メニュー

メニューの各項目について説明します

ショートカットキーが使用できる場合は、各項目の後に括弧書きで記載しています

6.1 ファイル

- (1) 編集の保存 (Ctrl + S)
テキスト表示ウィンドウで、ファイルの編集を行っている場合に、編集を上書き保存します
編集禁止状態の場合は無効になります
- (2) アプリケーションの終了
アプリケーションを終了します

6.2 編集

- (1) コピー
選択範囲の文字列をクリップボードにコピーします
テキスト表示ウィンドウ以外が選択されている場合は無効になります
- (2) 全て選択
ファイルの全文字列を選択します
テキスト表示ウィンドウ以外が選択されている場合は無効になります

6.3 検索

- (1) 検索
検索ウィンドウを表示します
検索処理の詳細は、別項で説明します
- (2) 上の検索リストを表示
現在選択されている検索リストの、一つ上の検索リストの検索結果を表示します
- (3) 下の検索リストを表示
現在選択されている検索リストの、一つ下の検索リストの検索結果を表示します
- (4) 上のタグを表示
現在選択されているタグリストの、一つ上のタグが指すファイルを表示します
- (5) 下のタグを表示
現在選択されているタグリストの、一つ下のタグが指すファイルを表示します
- (6) 閲覧
タグリストで現在選択されているタグを、テキストエディタで開きます
ファイルを閲覧するテキストエディタは、
「メインメニュー > 表示 > 設定 > 外部タブ」の検索結果閲覧ソフトのパスで、設定してください

6.4 表示

- (1) アプリケーションの外観

アプリケーションの外観を変更します

(2) 設定

設定ダイアログを開きます

設定項目については、別項で説明します

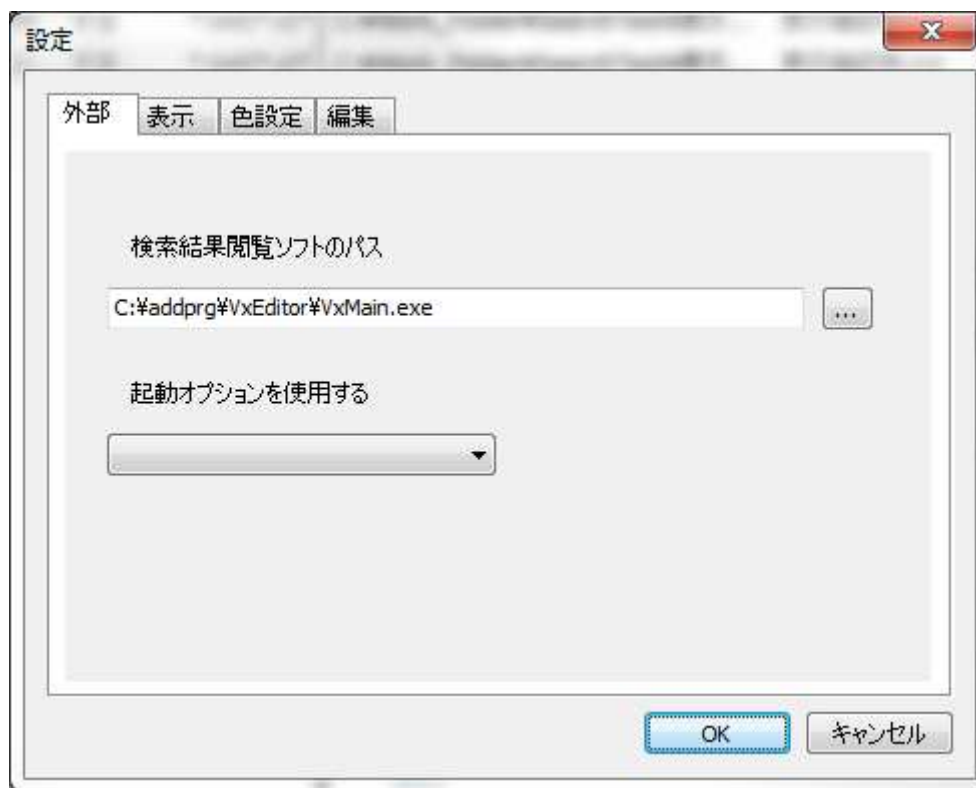
6.5 ヘルプ

(1) バージョン情報

バージョン情報を表示します

7 設定について

設定ダイアログの、各項目について説明します



7.1 外部タブ

ファイルの閲覧などに使用する、外部アプリケーションの設定を行います

(1) 検索結果閲覧ソフトのパス

ファイルを閲覧するテキストエディタのフルパスを設定します

右のボタンから、ファイル選択を行うことができます

(2) 起動オプションを使用する

代表的なテキストエディタを使用する場合、

起動オプションを指定してファイルを開くことができます

起動オプションを使用することで、検索結果の強調表示や、検索行の表示ができます

7.2 表示タブ

テキスト表示ダイアログの表示フォントを指定することができます

7.3 色設定タブ

テキスト表示ダイアログの各項目の色を設定することができます

背景や、文字色や、検索結果の強調表示等の色をここで設定します

7.4 編集タブ

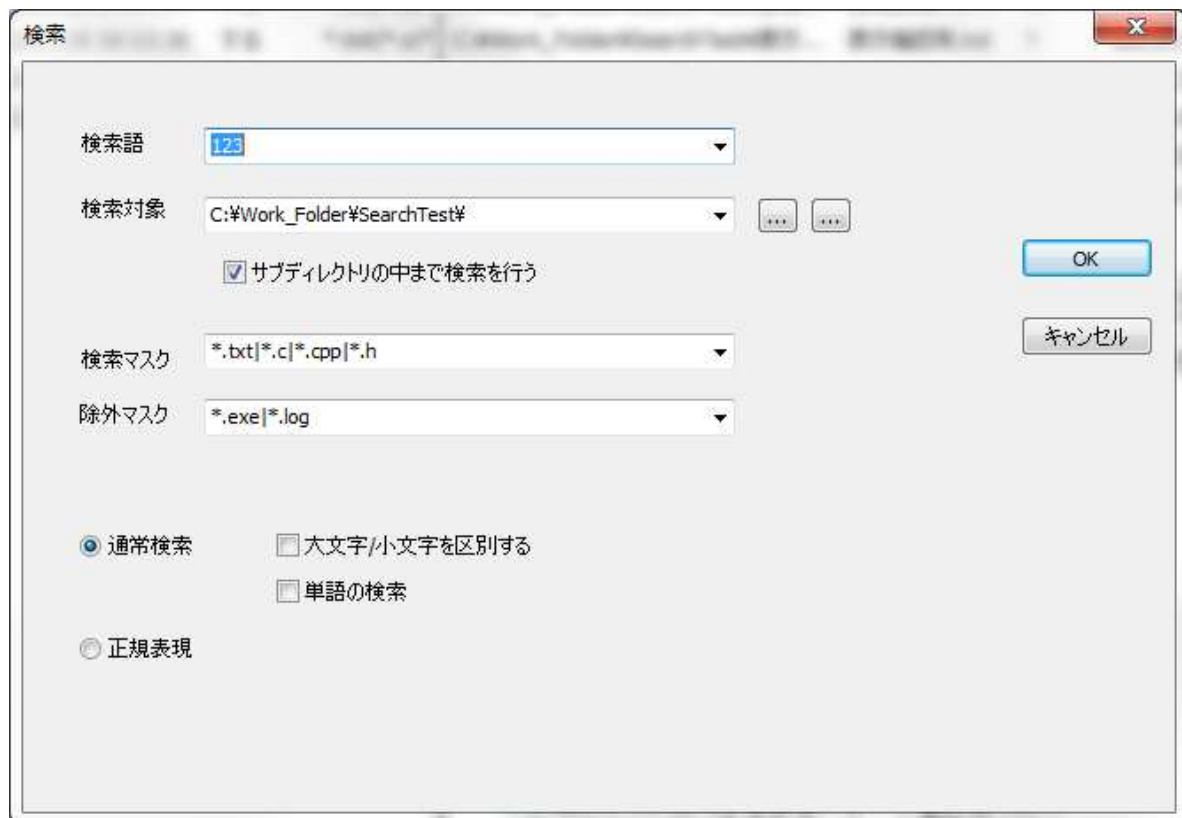
テキスト表示ダイアログ内の編集の禁止、及び許可を設定します。

デフォルトは禁止状態です。

※編集機能はおまけなので、上書き保存しかできません

8 検索機能

検索機能について説明します



(1) 検索語

検索する文字列や、正規表現のパターンを指定します

履歴から選択することもできます

(2) 検索対象

検索するディレクトリや、ファイル名を指定します

履歴から選択することもできます

右のボタンから、ディレクトリとファイルの選択ダイアログを表示して選択することもできます

(3) サブディレクトリの検索

サブディレクトリの中まで検索を行う場合に、チェックを入れてください

(4) 検索マスク

検索をするファイルの拡張子を指定します

複数の拡張子を指定する場合は“|”で区切ってください

ワイルドカードでの指定が可能です

(例) テキストファイルと、C 言語のソースコードを指定する場合

`*.txt|*.c`

(5) 除外マスク

検索をしないファイルの拡張子を指定します

複数の拡張子を指定する場合は“|”で区切ってください

ワイルドカードでの指定が可能です

(例) 実行ファイルと、PDF と、ログファイルを指定する場合

`*.exe|*.pdf|*.log`

(6) 通常検索

通常検索を指定した場合、検索語に指定された文字列を下記のオプションにしたがって検索します

・大文字/小文字を区別する

大文字/小文字を区別したい場合にチェックします

(例) チェックを外した場合、「abc」を検索すると

「abc」「ABC」「aBc」等も検索にマッチします

・単語の検索

単語の検索をしたい場合にチェックします

検索語が単語の一部の場合は、検索にマッチしません

(例) チェックをした場合、「for」を検索すると

「for」は検索にマッチしますが、

「information」に含まれる for はマッチしません

(7) 正規表現

正規表現を指定した場合、検索語に指定された正規表現パターンを検索します

9 検索リストウィンドウ

検索リストウィンドウについて説明します

・検索リストウィンドウ

検索語	検索対象	検索日時	サブディレクトリ	検索マスク	除外マスク	検索タイプ	閲覧カウンタ
abc	C:\Work_Fol...	2013/07/19 18:42:42	する			通常	8
123	C:\Work_Fol...	2013/07/19 19:07:23	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	正規表現	6
a.*	C:\Work_Fol...	2013/07/19 19:11:08	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	正規表現	2
(a A)(b B)(c C)	C:\Work_Fol...	2013/07/19 19:12:06	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	正規表現	2
abc	C:\Work_Fol...	2013/07/19 19:13:27	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	正規表現	2
ABC	C:\Work_Fol...	2013/07/19 19:13:38	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	正規表現	2
ABC	C:\Work_Fol...	2013/07/19 19:14:06	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	正規表現	4
123	C:\Work_Fol...	2013/07/19 20:49:37	する	*.txt *.c *.c...	*.exe *.log	通常	1

検索リストウィンドウには以下の機能があります

- (1) 検索語と検索対象等の履歴を表示
最大 40 個の検索履歴を保存しています
- (2) 検索結果の表示
リストを選択することで、タグウィンドウに検索結果を表示します
- (3) 項目でソート
見出しをクリックすることでリストの内容をソートします
トグルで昇順/降順を切り替えます
- (4) 項目の順序を入れ替え
見出しをドラッグアンドドロップすることで、項目の順番を並び替えることができます

検索リストには以下の項目があります

- (1) 検索語
検索語を表示します
- (2) 検索対象
検索対象を表示します
- (3) 検索日時
検索を行った日時を表示します
- (4) サブディレクトリ
サブディレクトリの検索を、する、又は、しない、を表示します
- (5) 検索マスク
検索マスクを表示します
- (6) 除外マスク
除外マスクを表示します
- (7) 検索タイプ
通常検索、正規表現等の、検索時の指定を表示します
- (8) 閲覧カウンタ
閲覧カウンタを表示します

選択される毎にカウントアップされます

10 タグリストウィンドウ

タグリストウィンドウについて説明します

・タグリストウィンドウ

フルパス	ファイル名	行番号	内容
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSearch.cpp	DlgSearch.cpp	67	BOOL CDlgSearch::OnInitDialog()
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSearch.cpp	DlgSearch.cpp	69	CDialogEx::OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSearch.h	DlgSearch.h	28	virtual BOOL OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetEditColor.cpp	DlgSetEditColor.cpp	66	BOOL CDlgSetEditColor::OnInitDialog()
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetEditColor.cpp	DlgSetEditColor.cpp	68	CDialog::OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetEditColor.h	DlgSetEditColor.h	32	virtual BOOL OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetEditor.cpp	DlgSetEditor.cpp	46	BOOL CDlgSetEditor::OnInitDialog()
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetEditor.cpp	DlgSetEditor.cpp	48	CDialog::OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetEditor.h	DlgSetEditor.h	30	virtual BOOL OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetModify.cpp	DlgSetModify.cpp	56	BOOL CDlgSetModify::OnInitDialog()
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetModify.cpp	DlgSetModify.cpp	58	CDialog::OnInitDialog();
C:\Source\main\AppProj\Grep\DlgSetModify.h	DlgSetModify.h	29	virtual BOOL OnInitDialog();

タグリストウィンドウには以下の機能があります

(1) 検索結果の表示

最大 1000 件の検索結果を表示します

(2) 検索したファイルの表示

リストを選択することで、テキスト表示ウィンドウに、該当ファイルを表示します

(3) 項目の順序を入れ替え

見出しをドラッグアンドドロップすることで、項目の順番を並び替えることができます

タグリストウィンドウには、以下の項目があります

(1) フルパス

検索がマッチしたファイルのフルパスを表示します

(2) ファイル名

検索がマッチしたファイル名を表示します

(3) 行番号

検索がマッチした行を表示します

(4) 内容

検索がマッチした行の内容を表示します

11 テキスト表示ウィンドウ

テキスト表示ウィンドウについて説明します

・テキスト表示ウィンドウ

```
ファイル名:C:\Work_Folder\SearchTest\表示確認用.txt
22 a b c ↓
23 A B C ↓
24 ↓
25 qwertyuiop ↓
26 123 asdf 456 ↓
27 こんにちは ↓
28 123-4567 ↓
29 12345678901234567890123456789 ↓
30 aaaabbbbccccccddddd ↓
31 abcabcabcabc ↓
32 abc ↓
33 ↓
34 ↓
35 C:\Work_Folder\正規表現パターン確認用.txt ↓
36 ↓
37 > asdf`zxcv□ qwer ↓
38 ↓
39 http://www.haleng.co.jp/ ↓
40 ↓
41 info@haleng.co.jp ↓
42 ↓
43 [EOF]
```

検索結果: 10 件 SHIFT_JIS CRLF

テキスト表示ウィンドウには以下の機能があります

- (1) 現在選択されているタグのテキストデータを表示
タグリストウィンドウで選択されているファイルの内容を表示します
ファイル名は、ファイル名表示ラベルに表示されています
現在表示されているファイルの文字コードと改行コードは、
ステータスバーに表示されます
- (2) 検索語の強調表示
検索にマッチした文字列を強調表示します
- (3) 現在表示されているファイルの編集
設定から、編集を許可することで、ファイルの編集をすることができます
名前をつけて保存には対応していません

12 正規表現について

LIGREP は、ECMA Script 準拠の正規表現の検索に対応しています

13 著作権

Copyright (C) 2013 HaL Engineering Inc. All Rights Reserved

このソフトの著作権は、ハル・エンジニアリング株式会社が保有しています。

当社は、このソフトによって生じるいかなる損害に対しても一切の責任を負いません。

14 使用条件

このソフトはフリーウェアです

個人の使用を超える再配布は、作者にご連絡ください

15 動作環境

動作確認済み OS : Windows7 32bit

16 使用ライブラリ

このソフトは、以下のライブラリを使用させていただいております

16.1 Footy2 テキストエディタコントロール

作者 : なべしん 様

URL : <http://www.hpp.be/Software/Footy2/Default.aspx>

17 連絡先

会社名: ハル・エンジニアリング株式会社

メールアドレス: info@haleng.co.jp

URL: <http://www.haleng.co.jp>